



計画を作るのは難しそう…



誰がつくるの？どうやって作ればいいの？

個別計画（一人ひとりの避難計画）は、地域みなさんが安全に避難するために「どんな助けが必要か」、「誰が支援するのか」をはっきりさせながら、少しずつ作成していきましょう。



計画を立てるコツ



災害の種類により、避難方法もタイミングも変わります。次のようなことに気をつけながら決めていくと良いでしょう。

- 担当者を複数にしておく
- 避難支援者の事情に配慮し、役割分担する
- 考えを押し付けない
- 要配慮者本人も参加する
- 訓練で試しながら改良する
- 一度に解決しようとしめない（決められることから進める）

Q 支援してくれる人が見つからなかったら？

A 自治会や自主防災組織などの団体を支援者とできる場合もあります。日頃から地域みなさんと、顔の見える関係を作るようにしましょう。

Q あれこれ支援してほしいと言われても困ってしまう・・・

A 「お互いさま」の支えあいです。無理せずできる範囲で協力しましょう。むしろ「なんでも任せて」といった約束はやめましょう。事故やトラブルのもとです。

Q どんな支援が必要なのかよくわからない・・・

A 必要な支援については、要配慮者本人や御家族と相談しながら、一緒に考えていきましょう。

Q 支援した際にケガをさせたときの賠償責任はどうなるの？

A 助けられなかった場合でも、避難支援者が責任を負うことはありません。なお、保険の適用（保険料の支払の必要）もありません。